

適用規格							
定格	使用温度範囲 ①	△ <sub>2</sub> -30 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)		保存温度範囲 ①	△ <sub>2</sub> -30 °C ~ +50 °C (95 %RH以下)		
	電力	- W		特性インピーダンス	75 Ω (0 ~ 3 GHz)		
	特殊性	-		使用ケーブル	1.5C-QEW-CW(フジクラ)		
性能							
	項目	試験方法		規格		QT	AT
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				-	-
電氣的性能	接触抵抗	100 mA(DC or 1000 Hz)以下で測定する。		中心コネクタ 6 mΩ以下 外部コネクタ 6 mΩ以下		○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上		○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 60 秒間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)		絶縁破壊がないこと。		○	○
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 1 GHzにて測定する。		VSWR 1.2 以下		○	-
		周波数 1 ~ 3 GHzにて測定する。		VSWR 1.3 以下			
	挿入損失	周波数 - ~ - GHzにて測定する。		- dB以下		-	-
機械的性能	単体挿抜力	Φ - の鋼製ピンで測定する。		挿入力 - N以下 引抜力 - N以上		-	-
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。		挿入力 - N以下 引抜力 9.8 N以上		-	○
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗: 中心コネクタ 11 mΩ以下 外部コネクタ 11 mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s <sup>2</sup> で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。				○	-
	ケーブルクランプ部の引張り強度	30 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。		最大荷重 49 N以上		○	-
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10サイクル (240 時間) 放置する。		①絶縁抵抗: 100 MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	温度サイクル	温度 -30△ <sub>2</sub> → - → +85 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。		VSWR 1.2以下(周波数:0~1GHz) VSWR 1.3以下(周波数:1~3GHz)		○	-
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日	
	3	DIS-D-00018776		MK. INOUE	TS. NOBE	20240523	
備考	注 ① 温度範囲規格はケーブルの温度範囲によります。			承認	IJ. MITANI	20060207	
				検図	KY. SHIMIZU	20060206	
				担当	TO. KATAYAMA	20060206	
				製図	YK. SUGIYAMA	20060131	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。							
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-029387-40-40	
HRS	製品規格表			製品名		PL71-LP-1.5CW (40)	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL0334-0006-9-40	
						△	1/1